

【資料 9】

前市長による公共工事のやり直しに関する要望書

前市長による公共工事のやり直しに関する調査特別委員会

令和6年8月22日

大和市議会議長

青木 正始 殿

前市長による公共工事のやり直しに関する調査特別委員会

委員長 井上 貢

前市長による公共工事のやり直しに関する調査特別委員会要望書

令和6年7月18日に行政側より「前大和市長による公共施設関連工事のやり直し指示に関する第三者調査報告書」の報告を受けたことから、7月31日、8月20日に調査特別委員会を開催し協議を行い、行政側への要望書を作成し別紙1の通り提出致します。

要望書

- ・ 大木前市長・担当副市長（前・元職を含む）に対し、損害賠償請求をはじめ、民事・刑事両方の可能性を含め顧問弁護士と相談し、毅然とした対応をとること。
- ・ 職員を守るため、ガバナンスを強化しコンプライアンス意識を高める新たな体制を構築すること。
- ・ 市民への説明責任を果たすため、多様な広報を使用して今回の調査結果を公表すること。
- ・ 新たに、こどもの城及びやまと公園の第3者調査を行うこと。
- ・ 議案に関する資料は、わかりやすく詳細な資料を議員に提供すること。

以上